

平成23年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日 時] 平成24年2月28日(火) 16:10~17:30

[場 所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 4名: 中森えり(那覇市立病院)
玉城仁(県立中部病院)
川満幸子(琉大病院看護部)
山城篤(那覇市立病院)

[欠席者] 9名: 東朝幸(沖縄県北部福祉保健所)
宮国孝男(那覇市立病院)
依光たみ枝(沖縄県立八重山病院)
池間龍也(沖縄県立宮古病院)
宜保成洋(琉大病院放射線部)
金城光幸(県立中部病院)
伊藤昌徳(ハートライフ病院)
當銘正彦(県立南部医療センター・こども医療センター)
増田昌人(琉大病院がんセンター)

[陪席者] 4名: 喜舎場朝雄(県立中部病院) 吉澤龍太(那覇市立病院)
松澤智子・安里千恵美(琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成23年度第5回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨が承認された。

報告事項:

1. 研修リストの公開について
中森部会長より、資料2-1から2-5にもとづき、前回部会以降に事務局でホームページに公開した研修会について報告があった。
2. 23年度の事業評価について
資料3にもとづき、中間報告として3月2日(金)に行われる「沖縄県がん診療連携協議会」へ提出するとの報告があった。

協議事項:

1. 平成24年度研修部会事業計画について
平成24年度事業計画について、下記の内容の読み合わせを行った。

NO	事業内容
1	医師向けの早期診断の為の研修会を開催する（拠点病院指定要件）
2	医師向けの化学療法および放射線療法の副作用対応も含む研修会を開催する（拠点病院指定要件）※放射線と化学療法をどちらも行うこと
3	がん看護研修会の開催 各拠点病院にて、年に1回ずつ看護師向け研修会を開催する ※看護協会主導で全3回行うもののうち、3回目だけを各拠点病院が主催して年度内に1回ずつ開催する（5、6、7月）。内容は緩和ケアの症状とコントロール、およびコミュニケーション。
4	認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施 （1）緩和薬物療法認定薬剤師制度活用、緩和医療薬学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向けの研修会を企画・実施する。 （2）がん専門薬剤師制度（病院薬剤師向け）の活用、沖縄県独自のがん研修修了薬剤師制度を策定する。
5	協議会活動の報告 研修部会のこれまでの活動について、県内の講演会、薬剤師会、細胞学会、看護研究学会などでシンポジウムまたはポスター展示をする。県医師会総会にてポスターセッションで報告する。
6	研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成 講演者リストの更新を行い、協議会ホームページに掲載する。
7	拠点病院主催の研修会（院内も含む）スケジュールの作成 拠点病院で行われている研修会の日時・内容を毎月ホームページ上で更新する。部会委員が把握していない他施設などの研修会を部会の研修会と重複しないよう計画する。
8	放射線技師を対象とした研修会を開催する 各拠点病院にて、年に一回ずつ放射線技師を対象とした研修会を開催する。
9	検査技師を対象とした研修会を開催する 各拠点病院にて、年に一回ずつ検査技師を対象とした研修会を開催する。

※①：NO2の「医師向けの化学療法及び放射線療法の副作用対応も含む研修会」について、前回の部会で下記の表の通り開催月の計画を立てたが、必ず化学療法と放射線療法の2つの研修を行わなければならなくなり、研修会の回数も増える事が考えられるので、開催日程や講師の調整等を各拠点病院で行う事となった。部会では、開催終了の報告を行う事となった。

【平成24年度】

開催月	主催	講師	研修内容	開始時間
7月	琉大病院	医師：南部医療センター 伊良波史朗先生 薬剤師：未定	放射線	19:00～

		看護師：未定		
11月	那覇市立病院	医師：沖縄県立中部病院 薬剤師：未定 看護師：未定	化学療法	19:00～
平成25年 3月	沖縄県立中部病院	医師：琉球大学医学部附属病院 薬剤師：未定 看護師：未定	化学療法	19:00～

2・部会予算案について

中森部長より資料5にもとづき、次年度の予算に、「認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施」の予算を加え、3月2日（金）行われる沖縄県がん診療連携協議会の審議事項へ提出する事となった。

3. 来年度の研修部会開催について

①来年度は年4回の開催で下記の日程で行う事となった。

第1回	第2回	第3回	第4回
4月22日（火）	7月24日（火）	10月23日（火）	平成25年 1月22日（火）

時間：16時～ 場所：がんセンター

②次回の部会で委員の選出を行い、委員が決まった後に部会長の選出を行う事となった。

平成24年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日 時] 平成24年4月24日(火) 16:10~18:30

[場 所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参 加 者] 6名:宮国孝男(那覇市立病院)
喜舎場朝雄(沖縄県立中部病院)
山城篤(那覇市立病院)
吉澤龍太(那覇市立病院)
増田昌人(琉大病院がんセンター)
下地孝子(琉大病院看護部)

[欠 席 者] 3名:池間龍也(沖縄県立宮古病院)
宮里義久(南部福祉保健所)
尾崎信弘(沖縄県立八重山病院)

[陪 席 者] 1名:安里千恵美(琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成23年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨が承認された。

報告事項:

1. 研修リストの作成と公開について
増田委員より、資料2にもとづき、前回部会以降に事務局でホームページに公開した研修会について報告があった。
2. 増田委員より、資料3に基づき琉大病院主催の「化学療法と放射線療法の副作用に対する研修会」について実施済の報告があった。

協議事項:

1. 平成24年度部会員について
資料4に基づき今年度の部会委員が選出された。
2. 部会長、副部会長の選任について
今年度の部会長に宮国先生(那覇市立病院)、副部会長に喜舎場先生(県立中部病院)が選任され全会一致で承認された。
3. 平成24年度事業計画と部会予算案について
増田委員より資料5に基づき、今年度の事業計画と予算案の説明と読み合わせが行われた。今月中に各病院の会計担当者へ部会予算額を報告して頂くように説明と依頼があった。

4. スカイプを利用したTV会議について
増田委員より、資料6に基づきスカイプを利用したTV会議についての説明があった。
2月に行われた幹事会で、離島や遠方の委員は、会議や部会に参加する事が難しいという事でTV会議の案が出され、来月よりスカイプ会議が利用可能となった報告があった。
5. 今後の部会開催方法について
増田委員より、今後、部会は原則あと1回行い、その他はメーリングリスト上でディスカッションする事で進めていきたいとの説明があった。
6. 研修リストの作成と公開について
増田委員より、各職種の研修会のチラシを事務局に送って頂ければ、がん診療連携協議会のホームページに掲載して行くので、活用して下さいとの説明があった。
7. 拠点病院に義務付けられた研修会のテーマと研修会日程について
早期診断のために下記の通り行う予定となった。開催終了後には報告してもらおう事が決まった。

【早期診断の為の研修会】

腎・泌尿器に関する早期診断の為の研修会 平成24年9月 日 () 講演者： 座長：	那覇市立病院
脳腫瘍に関する早期診断の為の研修会 平成24年12月 日 () 講演者： 座長：	琉大病院
胃・食道に関する早期診断の為の研修会 平成25年3月 日 () 講演者： 座長：	中部病院

【化学療法と放射線療法の副作用対応も含む研修会】

開催月	研修会テーマ	主催
7月	放射線療法	県立中部病院
8月	化学療法	琉大病院
10月	放射線療法	那覇市立病院
11月	化学療法	県立中部病院
1月	放射線療法	琉大病院
2月	化学療法	那覇市立病院

8・人材バンクリストの作成について

これまで多くの施設に文書を送付しているが、回収率が悪い為、今年度は拠点病院と支援病院のみに文書を送る事となった。5月に各施設長宛てに送付し、回収出来次第、取りまとめて病院別と疾患別のリストを作成する事となった。

9．沖縄県の「次期がん対策推進基本計画」（協議会案）について

増田委員より、別紙の資料「がん対策推進基本計画」に基づき、説明があった。

国の基本計画が去年作成され、今年度に都道府県の計画が作成される事になっており、沖縄県がん診療連携協議会では、県の策定に先駆けて「次期沖縄県がん対策推進計画（協議会案）」を作成し沖縄県に提出する事を、本年3月2日に開催された平成23年度第4回協議会で決議された。現在の国の次期基本計画を参考に、約20項目について各部会毎に割り振り、研修部会は「医療従事者の育成」と「各療法の充実とチーム医療の推進」が担当となる。とりあえず事務局で作成したたたき台（エクセルシート）をメールで送りますので、追加や修正等がありましたら5月11日（金）までにメールにて返信をお願いしますとの依頼があった。又、6月中に計画の纏めのために部会を行う事となった。日時は改めて連絡する。